



おひさま通信

3月号

3月の予定

1	月	乳児身体測定
2	火	幼児身体測定
3	水	
4	木	3歳 遠足
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	内科健診
9	火	4.5歳 お別れ遠足
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	☆
16	火	☆
17	水	お別れ会
18	木	
19	金	☆
20	土	春分の日
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	卒園式
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

園庭の木々の芽が膨らみ春を迎えようとしています。この一年、子どもの元気な笑顔・成長に励まされて今年度最後の月を迎えることができました。コロナのワクチン接種も開始され、暗いトンネルから少し日が差し込んできたように思います。「お別れ、期待」の3月、お別れの経験や大きくなることへの不安な気持ちを支えながら次への期待が喜びになるように進めていきたいと思っています。



十三保育園は自然を保育の柱の一つにしています。

子どもの直接体験は、知恵となり「生きる力」となります。自然はぴったりの活動です。

自然の中には「土」とのかかわりがあります

雨が降った日「築山は滑るなあ」晴が続くと「お団子作るから水が欲しい」部屋に入るとき靴についた泥を一生懸命払い落とす子どもたち、生活の中に「土」です。4歳になるころには、どこの土がお団子になりやすいか、子どもに聞いたなら教えてくれるようになります。

0歳児
小さな砂を拾って何度も持ってきてくれます。



1歳児
砂場で保育士と一緒に型抜きを作っては壊して大喜び。

2歳児
保育士と一緒にお団子づくりを楽しみます。



3・4歳児
砂場で型抜きをするとき、かわいた砂では型にならず、水を混ぜたり、固いお団子にもチャレンジ！土の性質を感覚で分かっています



5歳児 修了記念作品は、ぴかぴか団子です。とても素敵な作品ができました。



☆来年度から、認定こども園になり保育は今まで通りですが、「教育」を明確にしながら楽しんでいきます。それに伴い重要事項などの変更のため説明会を予定します。参加をお願い致します。(0~4歳児保護者対象)
15・16・19日の16:10・17:15・17:45・18:10を予定します。都合の悪い方は事務所までお知らせください。

5歳児のピカピカ団子は、土（自然）とかかわった経験が生きます。そしてぴかぴかになるまで頑張るぞー！と目標をもった強い意志と集中力でやりあげました。自然の体験は子どもたちの力になっていると確信しました。

ひよこ組



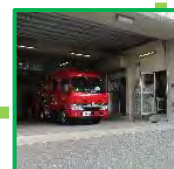
早いもので、ひよこ組での生活も残り1か月となりました。入園当初は慣れない環境や知らない友達に戸惑い、保育士にも人見知りをしていた子どもたち。今では自分のお気に入りのおもちゃを見つけ遊んだり、友達と一緒に手を繋いで関わりを楽しみ、担当保育士は保育園での母のような存在になり、何かあると訴えてきたり、応答関係のやり取りの中で安心して遊びに入っていくと、本当にこの1年で大きく成長したなぁと感じています。最近では「〇〇ちゃん」と友達の名前を呼ぶ姿も見られたり、着脱などもお友だちの姿を見て自分もしようとする行動も見られ始めました。ひよこ組で最後の1か月、保育園での様子を1つ1つ丁寧に見て、うさぎ組への進級に向けて元気いっぱい過ごしていきたいと思います！



うさぎ組



2月は、「おには一そと！」「ふくはーうち！！」と元気に豆まきをして始めました。お兄ちゃん・お姉ちゃんが鬼になってお部屋に遊びにきてくれましたが、びっくりして泣いてしまう、お友だち。泣かずに楽しく豆まきをして楽しみました。立春を迎え、みんなも元気に過ごせています。また、寒い日や暖かい日でも、うさぎ組のみんなはヤンマー公園まで行き身体をいっぱい動かして遊んでいます。そして、公園に行くと消防署へ挨拶に行くのも日課になっています。消防士さんからも「おはよう！また、きたね。」と、言ってもらえ、「今日は、車にのるか？」など親切にしてもらっています。うさぎ組のみんなも消防士さんに「行ってらっしゃい！！」と元気に手を振ってお仕事を見送っています。進級まで、あと1ヶ月となりましたが・・・うさぎ組で過ごす毎日を楽しく遊び、また生活の一つ一つを丁寧に見守っていききたいと思います。



ぺんぎん組

ぺんぎん組で過ごすのも、あと1か月となりましたね。年度始めはコロナの影響で、なかなか全員が揃うことができなかったのが、今ではみんな毎朝元気に登園してくれています。あっという間の1年間でしたが、成長した子どもたちの姿がより一層頼もしく感じる今日この頃です。戸外遊びが大好きな子どもたちは、園庭やヤンマー公園へ行き、たくさん体を動かして遊んでいますよ。

もうすぐぞう組さんになります。子どもたちにも少しずつ変化があり「ぞうぐみさんになるねんで！」という嬉しい声も♪ 子どもたちと一緒に1日1日を大切に、来年度に向けてしっかりと見守っていききたいと思います。

